

連続オンライントーク第18回

原発建設に公的資金で融資？～新制度案が国会へ！

# 原発のファイナンススキーム

-結局は電気代と税金から無駄なお金が供給される-

2026年4月20日

東北大学 特任・名誉教授

明日香壽川

# わざわざ公的資金を使って電気代が高くなる原発を新設することの愚かさ

- 「原発は初期費用の建設コストは高いけど、発電コストは安い」というのは全くのウソ（発電コストもCO<sub>2</sub>削減コストも再エネの数倍）
- 大型原発新規建設でファイナンススキームが決まったのは西側民主国では英国のみ
- 英国のスキームも、電気代値上げと公的資金大量注入でなんとか持ち堪えようとしているだけ

原発新設は、電気代値上げと大量の公的資金注入があってはじめて可能

- 小型炉（SMR）も同じ。開発が一番進んでいたカナダでも民間投資はゼロ。最初にあった10件中、今でも動いているのは、今年1月の日米協議で日本政府が国民のお金で支援を決定してしまった日立・GEベルノバ案件のみ
- そもそも世界にも日本にも大きな再エネ導入ポテンシャルがある中、経済合理性が劣る原発を新設するまっとうな理由はない

# 英国はどうやって？

- 昨年12月、14年かけてようやくファイナンススキームが決まったのがサイズウェルC原発（大型2基。総プロジェクトコスト約8兆円）
- 英政府は、当初は民間主体のスキームを想定したものの、民間は全く興味示さず
- なので、政府が大幅に出資（準備費を含めて計1.3兆円で44.9%の筆頭株主）し、約8兆円の大部分を低利で融資することに

# 英国はどうやって？（続き）

- 「規制資産ベース（RAB）モデル」による初めてのファイナンススキーム
- 確かに資金コスト（投資家からの借入金利）は小さくなったものの、それは、1) 建設期間中から電力料金で原発建設税を徴収（すでに2025年12月から徴収中）、2) 建設費高騰と工期延長のリスクを消費者と国民に転化、の結果に過ぎない

# 英サイズウェルC原発（大型2基） のスキーム

出資（株式）：約85億ポンド（約1.8兆円）

株主	出資比率	主な性格
英国政府s	44.9%	筆頭株主・公的資金64億ポンド投入
La Caisse（カナダ年金）	20.0%	長期インフラ機関投資家
Centrica（英エネルギー大手）	15.0%	13億ポンドの建設資金コミット
EDF（仏電力）	12.5%	技術・運営パートナー
Amber Infrastructure Group	7.6%	インフラファンド

# 英サイズウェルC原発（大型2基） のスキーム（続き）

融資（貸付）：最大約366億ポンド（約7.6兆円）

資金源	規模	内容
仏輸出信用機関保証付き融資	50億ポンド	13行の銀行団によるシンジケートローン
運転資金ファシリティ	5億ポンド	同銀行団の一部が提供
英国国富ファンド	非公開（「借入の大半」）	政府系投資銀行として初の原発投資

# 英国はなぜ？

- 昨年11月、スターマー首相が「**原発は核抑止力に貢献**」と発言（Starmer 2025. 似たような発言はマクロン仏大統領も）
- 小型炉SMRと原子力潜水艦タービンのメーカーは同じ会社（英ロールスロイス社）
- 業界のロビイングは強力で、殺し文句は「このままでは中露に負ける」

## では、日本では？

- 経済学的には、国の「交付」「融資（貸付）」「出資」は、**いずれも国民負担による「政府補助金（subsidy）」**
- 今後、日本でも政府の出資や交付は不可避
- コスト上昇もほぼ不可避なので、国民の負担はさらに増加（金利上昇も国民負担）

# 今後注視すべき点

- 国と民間の出資割合、出資へのリターン、貸付割合、貸付金利、コスト上昇・工期延長のリスク分担、政府出資金の回収方法（株式売却）
- 製造メーカーが負うコストとリスク
- （金融の素人なのに）財投機関となってしまったOCCTOの監視
- 託送料金組込みや原発建設税などの、目に見えやすい国民負担だけでなく、目に見えにくいものも重要

# とにかくまず

2050年カーボンニュートラル目標達成に  
貢献せず逆に邪魔して、電気代上昇、災  
害リスク増加、核拡散のみを招くバカ高い  
原発を、より良い代替案がある中、わざ  
わざ国民のお金を政府が勝手に（よくわ  
からないように）使って新設することの非  
合理性をひろく訴えるべき

# 参考文献

- EDF 2025, Decoding : Financing structure for the Sizewell C nuclear project, a risk-sharing model, Sfen, November 4, 2025  
<https://www.sfeninenglish.org/sizewell-c-rab-financing-risk-sharing-model/>
- PASHBY T, 2026, Sizewell C | Taxpayers likely to see ‘no return’ on £6.4bn public funds put in as equity, 10 NOV, 2025  
<HTTPS://WWW.NEWCIVILENGINEER.COM/LATEST/SIZEWELL-C-CONSUMERS-LIKE-TO-SEE-NO-RETURN-ON-6-4BN-PUBLIC-FUNDS-PUT-IN-AS-EQUITY-10-11-2025/>
- Steve Thomas 2025, Sizewell C — the last of its kind, Policy brief, Dec. 2025.  
<https://policybrief.org/briefs/sizewell-c-the-last-of-its-kind/>
- Starmer K. 2025, Prime Minister’s strategic steer to the nuclear sector following the 2025 Nuclear Regulatory Taskforce’s Review, Published 26 November 2025.  
<https://www.gov.uk/government/publications/prime-ministers-strategic-steer-to-the-nuclear-sector/prime-ministers-strategic-steer-to-the-nuclear-sector-following-the-2025-nuclear-regulatory-taskforces-review>